

KES審査登録事業者：最高責任者様

KESエコロジカルネットワーク

2024年度・取組み参加のご案内

特定非営利活動法人KES環境機構
(事務局)公益財団法人京都市環境保全活動推進協会

拝啓 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素はKESの取組みにつきまして格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、2014年度18事業所からスタートした「KESエコロジカルネットワーク(※)」の取組みも皆様方の多大なご賛同により定着し2023年度は251事業所で取組みいただくまでになりました。

2024年度は昨年度の枠組みを原則継続して下記取組みとしますので、多くのKES登録事業者様のご参加をお待ちしています。

[2024年度の取組み] 下記3項目とします。

- (1) 希少植物の生息域外保全活動：希少種栽培植物として、今年度新規に配布する種は次ページ「申込書」に記載した6種類（これらは京都市の「京の生きもの・文化協働再生プロジェクト」認定の対象）とします。P3に比較表を添付しましたので、種類選定の参考にしてください。
- (2) 自社敷地内の緑化活動：屋上緑化、壁面緑化、地上緑化、雨庭緑化
- (3) その他生態系保全活動：まちなかの緑化、里山里地保全活動、KES推奨の活動への参加など。

詳細な内容につきましては、「KESホームページ・トピックス」(<http://www.keskyoto.org/>)の「KESエコロジカルネットワーク・2024年度取組み基準」をご参照ください。

[申し込み方法・内容説明<(1)(2)(3)共通>・栽培セットお渡し<(1)のみ> について]

1. お申し込みは、次ページ「申込書」に必要事項をご記入いただき、**3月31日(日)までに**、下記アドレスへFAXまたはE-Mailでご送信ください。なお、**継続される組織様も返信ください**。
2. 具体的な取組みに際しては下記日程を予定しますが、もし変更のあった場合は都度、Fax、Mail、ホームページなどでお知らせします。
 - ①**内容説明**はこの活動の意義や活動メニューの詳細、希少種の定植・育成の方法、KES改善目標への取り組み方などをホームページに資料や動画をご覧ください形で行います。
 - ②③**苗渡し・栽培実習**は上記(1)で、今年度新たに苗等を購入される方に栽培セットをお渡しします。その際、苗の植え付けや育成の注意点などを植物ごとにご説明し、その場で鉢への植え付けを行っていただくことができます。

・申し込み期限	3月31日(日)
①内容説明	日程：4月中旬以降を予定 KESホームページ上で公開
②苗渡し(1) 栽培実習	日程：5月中旬～下旬の指定日 対象種：フタバアオイ、ノハナショウブ、ノカンゾウ 会場：開催日時と共に後日連絡します
③苗渡し(2) 栽培実習	日程：6月中旬～下旬の指定日 対象種：フジバカマ、キクタニギク、オミナエシ 会場：開催日時と共に後日連絡します

3. 本取組みに参加していただきますと、上記①希少植物の生息域外保全活動、②自社敷地内緑化活動、③その他生態系保全活動、の項目ごとにKES環境マネジメントシステムの環境改善目標の一環として取り組んでいただけます。

4. 本件に関するお問い合わせ先：

(申込先) 特定非営利活動法人KES環境機構 TEL:075-342-1170 FAX:075-342-1177
(ネットワーク事務局) 公益財団法人京都市環境保全活動推進協会 TEL:075-647-3535 FAX:075-641-2971
<申込みはKES環境機構へお願いします。以降の連絡は(事務局)京都市環境保全活動推進協会が担当します>

[参考] (※)「エコロジカルネットワーク」：野生生物が生息する様々な空間がつながる生態系のネットワーク

インボイス制度への対応に伴ない、**今年度より頒布代金の振り込み先が、KES 環境機構から京都市都市緑化協会に変更**となりますので予めご承知おき下さい!

2024 年度 KES エコロジカルネットワーク **新規参加・活動継続** (どちらかに○) 申込書

団体名		部署名(職位)	
電話番号		担当者名	
FAX		E-Mail	

記入方法

初めて参加⇒希望される**新規取組欄**に記入ください

現在取組中で植物や活動を追加したい⇒**取組状況欄**記入の上、追加を希望される**新規取組欄**記入

現在の取り組みをそのまま続けたい⇒**取組状況欄**にのみ記入して**必ず提出ください**

1. 希少植物の生息域外保全活動

限定鉢数の植物は3鉢以内でお申込みください

希少植物名	今年度新規取組			昨年度までの取組状況				
	今年度頒布価格 (一鉢当たり)	限定鉢数 (先着順)	希望 鉢数	取組 鉢数	生育状況			
					良好	普通	枯死	その他
A フタバアオイ	¥5,500	—						
B フジバカマ	¥5,500	—						
D キクタニギク	¥4,070	20						
E オミナエシ	¥3,520	30						
J ノカンソウ	¥3,520	30						
L ノハナショウブ	¥3,520	20						

※頒布価格はすべて消費税(10%)込みです。

2. 自社敷地内緑化活動

緑化の内容	今年度新規取組			昨年度までの取組状況		
	希望取組に○	使用草木種	実施予定 (年/月)	現在取組に○	使用草木種	現在の状況
① 屋上緑化						
② 壁面緑化						
③ 地上緑化						
④ 雨庭緑化						

3. その他の生態系保全活動

活動内容	新規取組		取組状況	
	希望取組に○	要望事項等	現在取組に○	現在の状況
① まちなかの緑化活動				
② 里山里地保全活動	ア. 京都モデルフォレストの活動に参加			
	イ. 「宝が池の森」保全・再生」の活動に参加			
	ウ. その他 ()			
③ KES エコロジカルネットワークが推薦する活動に参加する				

【付表】希少植物の生息域外保全活動 植物栽培方法等の比較表

(注 1) 実生……種子から発芽した苗を育てること

(注 2) 少なくとも平日（毎日）の管理ができる場合の育てやすさ

種名（科名）	レッドデータブックの掲載ランク	花期	自生地の環境	栽培環境・方法（容器栽培として）		更新・繁殖の方法	育てやすさ（注 2） 5（易）～1（難）
				日 照	水やりの注意	【交雑しやすい植物は実生（注 1）を推奨しない】	
A フタバアオイ （ウマノスズクサ科）	—	3～5月	落葉樹林の下、 谷間の法面	春先は明るい場所、5月 は半日陰、6～9月 は日陰に。	水はけの良い土で、ムし ないように。5月～9月 は乾燥に注意する。	株分け、実生	3
B フジバカマ （キク科）	環境省準絶滅危惧 （NT） 京都府絶滅寸前種	（1年 目） 9月下旬 ～10月	川の堤防、水田 周辺などの明 るい水辺	日当たり好む。盛夏の西 日は苦手。	盛夏は腰水灌水し、1日 2回やる（どうしても不 可能な日は日陰に置く）	挿し芽、株分け （親株の3年目以 降は更新を推奨）	4
D キクタニギク （キク科）	環境省準絶滅危惧 （NT） 京都府絶滅危惧種	10月下 旬～11 月	乾いた川の法 面、山麓の土手	日当たり好むが、盛夏の 日射は苦手。短日植物で あり、夜間照明の近くに 置くと開花が遅れる。	乾燥にはやや強いが、盛 夏の乾燥には注意	株分け、実生 （親株の3年目以 降は更新を推奨）	4
E オミナエシ （スイカズラ科 ／旧オミナエシ科）	京都府準絶滅危惧種	8月 ～10月	日当りのよい やや湿った里 草地	日当たり好む。盛夏の日 射は苦手。	乾燥にはさほど強くない。 盛夏は1日2回やる （どうしても不可能な 日は日陰に置く）	株分け、実生 （親株の3年目以 降は更新を推奨）	4
J ノカンゾウ （ススキノキ科 ／ワスレグサ科）	京都府絶滅危惧種	7～8月	日当りのよい やや湿った里 草地	日当たり好む。	夏は乾燥に注意。盛夏は 腰水灌水する。	株分け、実生	5
L ノハナショウブ （アヤメ科）	京都府準絶滅危惧種	5月～6 月	日当りのよい 湿原、湿った里 草地	日当たり好む。	湿気を好み、乾燥には強 くない。夏は腰水灌水す る	株分け	5